

## 10 対象機器等の設置前及び設置後の写真

【入手先】 補助対象機器ごとの設置前及び設置後の写真を提出してください。

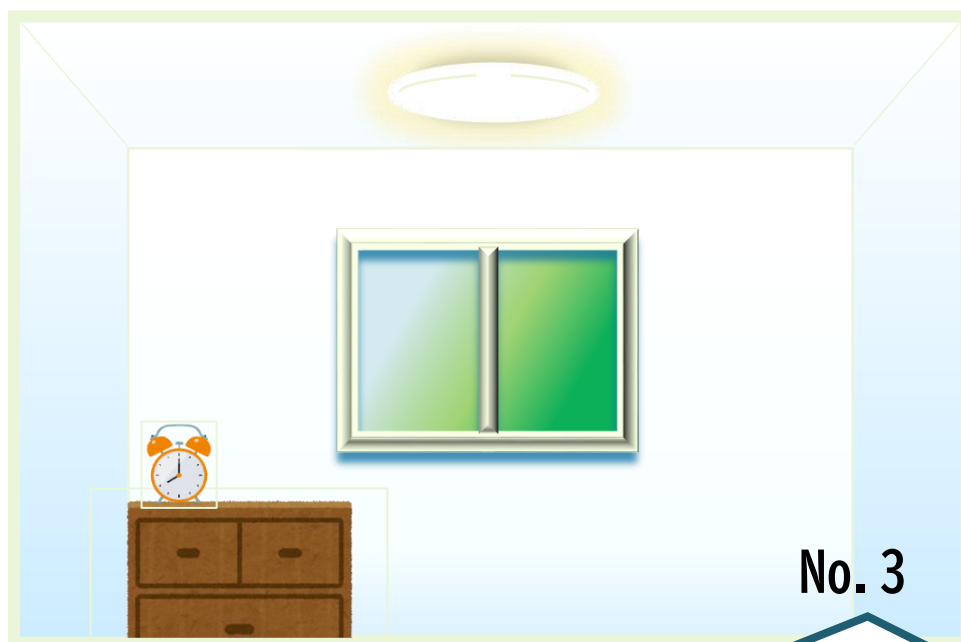
### 【確認事項】

- ☐ 設置前の写真、設置後の写真がそれぞれある
- ☐ 明瞭に写っており、設置前後が確認できる
- ☐ 複数箇所設置の場合は、「対象機器等一覧」と一致する番号の記載がある

### 開口部の断熱改修（窓・ドア・ガラス）

#### ○よい例

- ・ 窓・ドア全体が写り、形状や色味などが明瞭に確認できる。
- ・ 窓本体とあわせて周囲の様子も写し、どの部屋の窓か特定できる。（複数箇所設置の場合に確認するため）

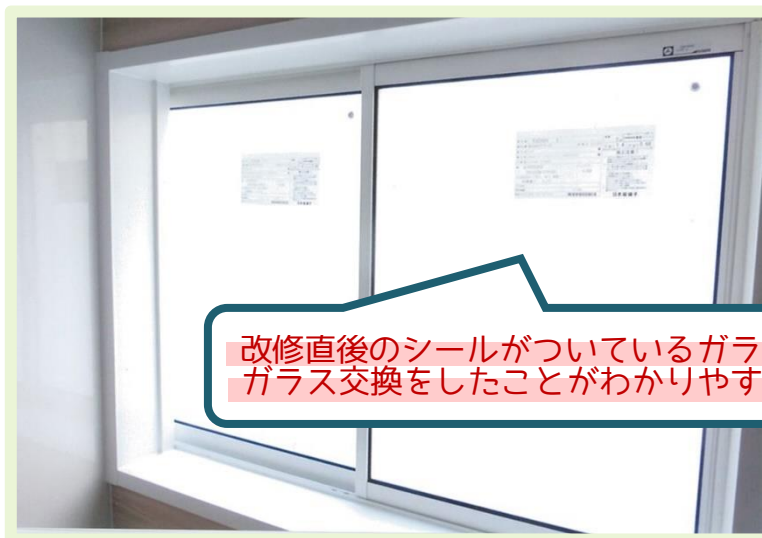


「対象機器等一覧」と一致する番号を記載してください。

### ○よい例

- ・ ガラス交換をしたことが確認できる。

※ガラス交換の場合は施工前後の見比べが難しいので、施工後の写真は改修直後のシールが貼りついている状態の写真にするなど工夫して撮影してください。（掲載写真はわかりやすくするためアップにしています。）



改修直後のシールがついているガラスの写真など、  
ガラス交換をしたことがわかりやすいもの

### ○よい例

- ・ 内窓設置をしたことが確認できる。

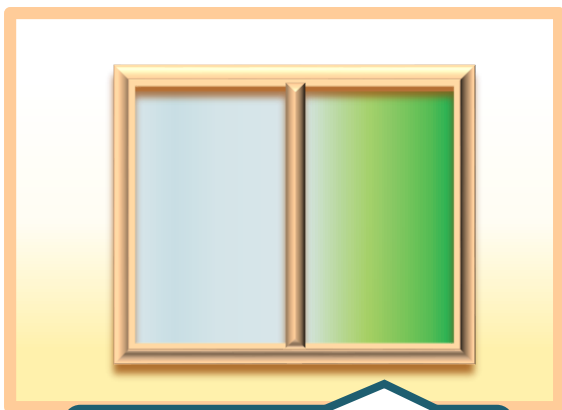
※既存の窓枠の色と新たに取り付けた内窓の窓枠の色が似ているなど、施工前後の見比べが難しい場合は、施工後の写真で窓枠をずらして撮影する、または斜めから撮影し、鍵が2つ確認できるようにするなど工夫して撮影すること。（掲載写真はわかりやすくするためアップにしています。）



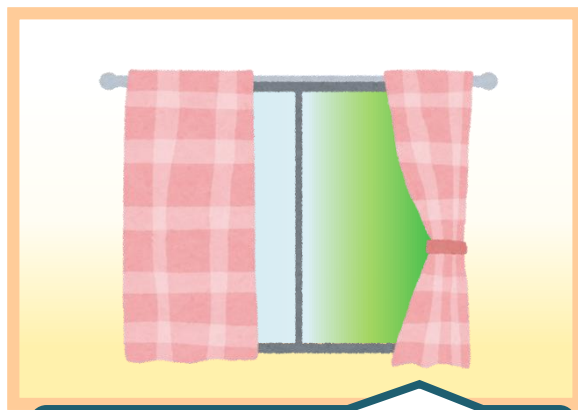
○内窓を少しずらして撮影している

### ×悪い例

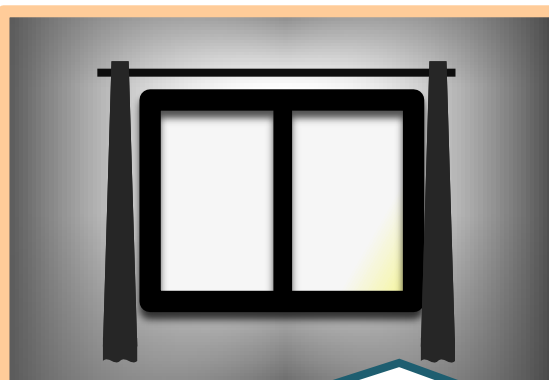
- ・ 窓しか写っておらず、どの部屋の窓か特定できない。  
（複数箇所設置の場合に確認するため）
- ・ カーテン、障子、ブラインドが閉まっていて、窓の形状や色味などが確認できない。  
（内窓設置の障子タイプの窓や出窓に設置する場合でも既存の窓を確認したいので、必ずカーテン、障子、ブラインドなどを開けて撮影すること。）



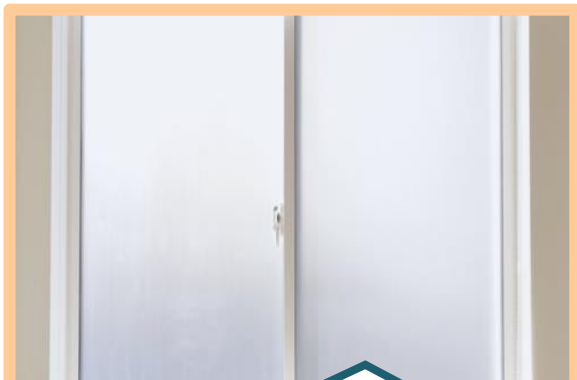
× 部屋の特定制できない



カーテンは開けて撮影すること



× 逆光で工事内容が確認できない



× 窓に寄りすぎている

## LED照明器具の設置

### ○よい例

- ・照明器具全体が写り、形状や色味などが明瞭に確認できる。
- ・照明器具本体とあわせて周囲の様子も写し、どの部屋の照明器具か特定できる。(複数箇所設置の場合に確認するため)



### ×悪い例

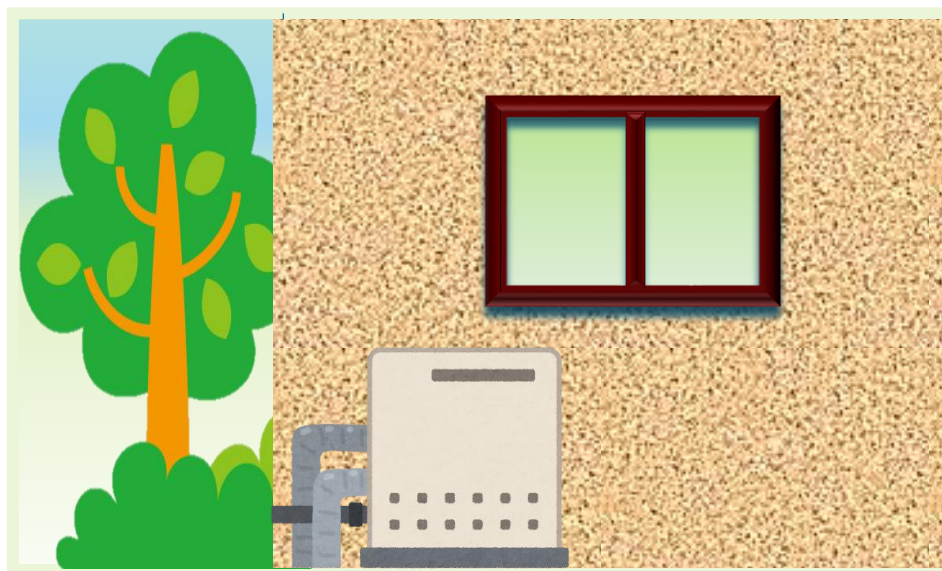
- ・照明器具しか写っておらず、どの部屋の照明器具か特定できない。
- ・照明器具の光で、器具の形状や色味などが確認できない。



## 高効率給湯器の設置

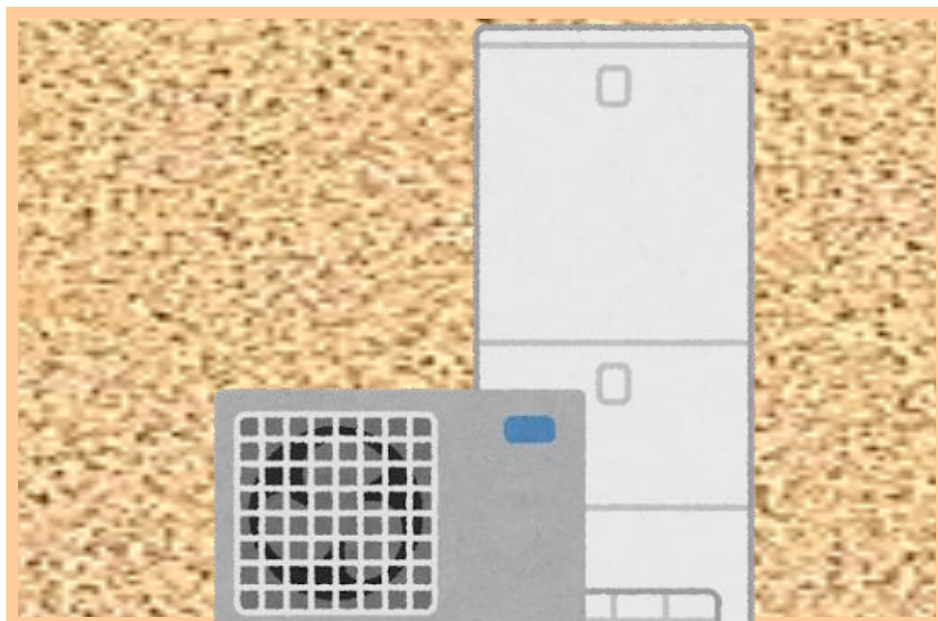
### ○よい例

- ・ 給湯器本体とあわせて周囲の様子も写し、どの家の給湯器か特定できる。
- ・ 給湯器を正面から撮影する。
- ・ 型番が確認できる写真だとなおよい。



### ×悪い例

- ・ 機器しか写っておらず、どの家の給湯器か特定できない。



## 太陽光発電設備の設置

### 【設置前】

設置予定の屋根面ごとに太陽光パネルが載っていないことがわかる写真を提出してください。

### 【設置後】

屋根面ごとに設置したパネルの枚数すべてが確認できる書類を提出してください。

## 定置型蓄電池の設置

太陽光パネルが既に設置されている場合は、パネルの設置状況がわかる写真が追加が必要です。

## 電気自動車の導入

太陽光パネル及びV2Hが既に設置されている場合は、それらの写真が追加が必要です。

### 【設置後】

自宅の駐車場に対象車両が停車している写真を提出してください。

## 電気自動車等充給電設備（V2H）の設置

太陽光パネルが既に設置されている場合は、パネルの設置状況がわかる写真が追加が必要です。